

聾学校地域支援だより

水泳の授業で...



先輩たちはこんなふう
にしていたよ!

水泳の授業では補聴器や人工内耳を外すので聞こえません。
今回は水泳の学習時に知っておきたい支援方法について一緒に考えていきましょう。

水泳の授業における支援の例:

- 帽子の色を変えて、目立つようにする。
- 帽子や水着にワッペンなどの目印をつける。
- ホワイトボードに授業の流れを提示する。
- 手のサインを決めておき、合図を出す。
- 列は2列目辺りで、様子を見てから活動できるようにする。

人工内耳の防水カバーを着け
ている人もいます。

専用の防水カバーがあればプ
ールでの装用が可能になります。
音が聞こえることで安心してプ
ールに入ることができます。
※補聴器には防水カバーはあり
ません。



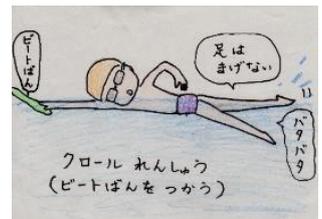
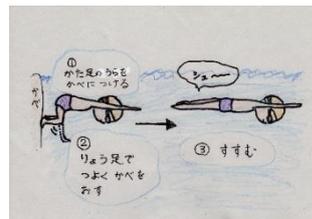
授業の流れが分か
ると安心する!



2列目なら、前の
人を見て動ける!

絵カードの例:

絵で具体的に体の動きを示して、文字で簡単にポイントの説明をしています。



☆地域支援部に絵カードのデータがあります。
お気軽にご相談ください。



授業が始まる前と後



乾燥ケース

外すタイミングや保管場所を確認しよう！

髪と耳の裏をよく拭こう！

補聴機器が壊れないようにこんなことをしている先輩もいるよ！

- ・ドライヤー
- ・タオルキャップ

※学校の先生と相談しよう。

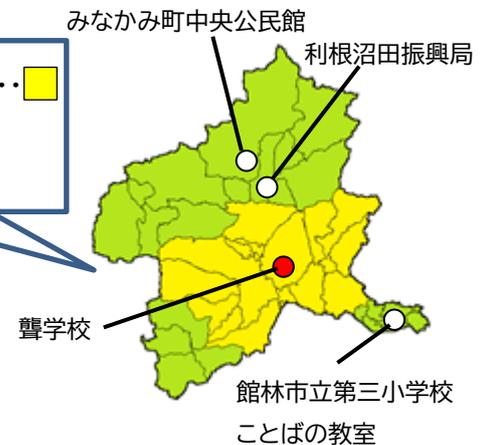


通級 巡回指導について

通級巡回指導

通級指導のお子さんの中で遠くて聾学校に通うことが難しいご家庭を対象に在籍校近くの施設で指導を行っています。(右図 ■)
令和4年度現在の巡回先はみなかみ町、沼田市、館林市です。

聾学校での指導をする地域・・・■
巡回指導の地域・・・■
巡回指導場所・・・○



次号から各巡回指導場所の紹介をしていきます♪

聾学校 サマースクール

令和4年7月26日(火)

13:30~15:30

群馬県立聾学校 会議室

毎年、通級指導や教育相談を対象にサマースクールを開催しています。地域の学校に通う友達と一緒にグループ活動をしたり、難聴を持つ先輩の講演会を実施したりしています。

保護者・生徒:講演会 (講師:本校通級指導教室卒業生 飯塚俊幸 さん)

児童:グループ活動

「障害のある人が働ける場を作りたい！」とご自身で会社を立ち上げました。

ご参加お待ちしております！！ 担当:地域支援部 小川・富澤

